

# 児童発達支援事業所



2024. 4月号

Eメール koroiba\_mori@basil.ocn.ne.jp  
ホームページ <https://minnanomori.jp/>

## ご入園・ご進級おめでとうございます

暖かな春の陽気とともに、また新たな1年がスタートしました。ころこ伊場では新しいお友だちが9名加わり、毎日通園や併行通園の子、合わせて21名でスタートです。職員はまつのき保育園やくすのき保育園からの異動者も含めて8名で療育をさせていただきます。

年度末の半日療育や一日休園日には、新年度に向けての療育内容の検討、計画等の話し合いの時間を設けることができました。保護者の皆様にはご理解とご協力いただきありがとうございました。

私たち職員は、たくさん遊ぶことや楽しい経験を一緒にしていったり、子どもたちが困ったときには頼りになったりする仲間のような温かい存在でありたいと思っています。

また、今年度から日々の療育活動の他に、誕生会や季節のクッキングなどを通して、併設するまつのき保育園との交流をしていき、様々な友だちや大人と関わり合う経験を重ねていきます。その中で、初めての場所や人に緊張してしまう子もいると思いますが、一人ひとりの姿や気持ちに寄り添い、子どもたちが安心感を持ちながら無理なく交流を進めていきたいと思っています。

進級に伴い、新しい環境や集団生活で頑張っている分、家では甘えたい気持ちや疲れが見られる姿がいつも以上に出てくるかもしれません。ご家庭で子どもとの会話や膝に入れて絵本を読むなど、親子で向き合う時間を設けて心と体を充電する時間を取ってほしいと思います。

これから保護者の皆様と共に成長を喜び合えるよう職員一同、心を込めて療育をしていきます。ご支援、ご協力をよろしく願いいたします。



## 🌻たいようクラス🌻

＜自然に触れながら様々な発見や体験を＞

中庭で育てていたチューリップの花が咲くと、「赤いの咲いてるよ！」と子どもたちが嬉しそうに教えてくれました。また、次の週に登園してきたときには「黄色も咲いてる！」と違う色が咲いていることを発見し、チューリップが咲くことを楽しみにしていた様子がありました。クレヨンを使ってみんなでチューリップの絵を描いたときには「葉っぱは緑」と言いながら、よく観察しながら描いていました。

また、スナップエンドウも育ち、茹でてからマヨネーズをつけたり、炒めて塩で味付けしたりして、野菜が苦手な子も友だちと一緒に食べていました。それ以降は中庭で遊ぶ度に「また（スナップエンドウが）なってるかなあ」「また食べたいなあ」と待ち望んでいる姿もありました。

今後も栽培を通して自然に触れながら、子どもたちと一緒に様々な発見を喜んだり、自分たちで作ったものを友だちと一緒に楽しい雰囲気の中で食べたりすることをしていきたいなと思います。



## ☆ほし☆

### ○ボール色分け

転がってくるボールをキャッチして、色分けする遊びをしました。最初はボールを目で追ったり、キャッチしてからどちらのかごに入れるのか考えたりと、考えてから行動するまでに時間がかかる様子もありました。一度やってみて楽しさがわかると、二度目はたくさんボールをかごに入れたい！ボールを落としたりしたくない！という気持ちが強くなり、どの子も真剣な表情でボールを見たり、1つひとつの動作を素早くしたりして楽しむ姿に変わっていました。真剣な表情で遊びを楽しむ姿に、見ている友だちも自然と「がんばれ～」と、応援する声が聞こえてきました。

### ○ボールホイホイ！

テーブルの中心にテープの接着面をつけ、テープめがけてボールを転がし、どちらのボールがくっつくのか勝負しました。勢いがありすぎると、テープを超えてしまうし、のんびりしていると相手もボールが先にくっついてしまい、貼りつく場所がなくなるため、駆け引きがしたり、一度やってみた上で調整していく難しさがありました。ちょっとドキドキ感があったり、うまくくっつかずに残念がったりする姿もありましたが、「もう一回やりたい！」と楽しむ声がたくさんあがりました。